



加東消防署庁舎南側庇修繕

実施設計書

委 託 番 号 加東需第1号

履 行 場 所 兵庫県加東市上中778番地52 (加東消防署)

業 務 概 要 加東消防署庁舎南側庇及び南側外壁の一部の修繕

北はりま消防組合

| 内 訳   |          |          |                           | 概 要                        |
|---|----------|----------|---------------------------|----------------------------|
|   | 実施       | 今回変更     | 増減額                       |                            |
| 設計額<br>(内消費税)   | 円<br>( ) | 円<br>( ) | 円<br>( )                  | 加東消防署庁舎南側庇及び南面外壁の一部の<br>修繕 |
| 請負額<br>(内消費税)   | 円<br>( ) | 円<br>( ) | 円<br>( )                  |                            |
| 執行方法  |          | 履行期間     | 契約締結日の翌日から<br>令和7年7月31日まで |                            |
| (起工理由)  |          |          |                           |                            |
| 加東消防署庁舎南側 1 階車庫庇、2 階事務所庇及び庁舎南側外壁の一部のシーリング材<br>に劣化が認められるため修繕するもの |          |          |                           |                            |
|   |          |          |                           |                            |
|   |          |          |                           |                            |
|   |          |          |                           |                            |
|   |          |          |                           |                            |
|   |          |          |                           |                            |

内訳明細書

| 番号 | 名称           | 内容   | 数量 | 単位 | 単価 | 金額(円) | 備考 |
|----|--------------|------|----|----|----|-------|----|
|    | 加東消防署庁舎南側庇修繕 |      |    |    |    |       |    |
| A  | 防水工事         |      |    |    |    |       |    |
| a  | 1階車庫庇パネル部    |      | 1  | 式  |    |       |    |
| b  | 2階庇パネル部      |      | 1  | 式  |    |       |    |
| c  | 南面メース目地      |      | 1  | 式  |    |       |    |
| B  | 高所作業車 15m    | 5日程度 | 1  | 式  |    |       |    |
| C  | 諸経費          |      | 1  | 式  |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    |              |      |    |    |    |       |    |
|    | 小計           |      |    |    |    |       |    |
|    | 消費税          | 10%  |    |    |    |       |    |
|    | 合計           |      |    |    |    |       |    |



# 加東消防署庁舎南側庇修繕仕様書

## 1 業務名

加東消防署庁舎南側庇修繕

## 2 業務概要

庁舎南側 1 階車庫庇、2 階事務所庇のアルミパネル相互の目地シーリング及び庁舎南側外壁の一部の押出成形セメント板のパネル相互の目地シーリングを修繕する。

なお、施工範囲については、別紙「修繕図面」による。

## 3 履行場所

兵庫県加東市上中 7 7 8 番地 5 2（加東消防署）

## 4 対象建物

名 称：加東消防署 庁舎南側 1 階車庫庇、2 階事務所庇及び庁舎南側外壁一部

構 造：鉄骨造

建築年：平成 3 0 年

## 5 履行期間

契約締結日の翌日から令和 7 年 7 月 3 1 日まで

## 6 材料

- (1) 不定形弾性シーリング材（以下「シーリング材」という。）は、J I S A 5 7 5 8（建築用シーリング材）による。

なお、有効期間を過ぎたものは使用しない。

- (2) シーリング材の種類は、被着体に応じたものとし、2 成分形変性シリコーン系建築用シーリング材「ボンドMSシール超耐久（耐久性区分 1 0 0 3 0 相当）」（同等品可）とする。

なお、同等品で応札する場合は、質問において資料等を提出の上、承認を得ること。

- (3) 2 成分形シーリング材の基剤及び硬化剤は、シーリング材の製造所の指定する配合とする。

- (4) 補助材料

ア プライマーは、シーリング材の製造所の製品とし、被着体（塗装してある場合

は塗料)に適したものとする。

イ バックアップ材は、合成樹脂又は合成ゴム製でシーリング材に変色等の悪影響を及ぼさず、かつ、シーリング材と接着しないものとし、使用箇所に適した形状で、裏面に接着剤のついているものは目地幅より1mm程度小さいもの、接着剤のついていないものは目地幅より2mm程度大きいものとする。

ウ ボンドブレイカーは、紙、布、プラスチックフィルム等の粘着テープで、シーリング材と接着しないものとする。

## 7 施工

### (1) 施工一般

ア 降雨、多湿等により結露のおそれがある場合は、作業を中止すること。

イ プライマーの塗布及び充填時に被着体が、5℃以下又は50℃以上になるおそれのある場合は、作業を中止すること。ただし、仮囲い、シート覆い等による保温又は遮熱を行うなどの必要な措置を講ずる場合は、この限りでない。

ウ 充填は、原則として、仕上げ塗料等の施工前に行うこと。

### (2) 下地処理

ア 下地が十分乾燥した後、油分、じんあい、モルタル、塗装等の付着物及び金属部の錆を除去して、清掃すること。

イ 目地深さがシーリング材の寸法より深い場合は、バックアップ材を装着し、所定の深さが得られるようにすること。

ウ 目地深さが所定の寸法の場合は、目地底にボンドブレイカーを用いて二面接着とすること。ただし、動きの小さい打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地、建具枠回り等の場合は、三面接着とすることができる。

(3) プライマー塗りは、下地処理後、被着体に適したものを塗残しのないよう均一に塗布すること。

### (4) 充填

ア 充填は、プライマー塗布後、シーリング材の製造所の指定する時間内に行うこと。

イ プライマー塗布後、ごみ、ほこり等が付着した場合又は当日充填ができない場合は、再清掃し、プライマーを再塗布すること。

ウ 2成分形シーリング材は、指定の配合により練り混ぜて、可使時間内に使用すること。

エ 充填用ガンのノズルは、目地幅に適したものを使用し、隅々まで行きわたるように加圧しながら充填すること。

オ 充填後は、へらで押さえ、下地と密着させて表面を平滑に仕上げること。

カ 目地縁には、必要に応じて、マスキングテープを張り、へら押え後、直ちに取り除くこと。

キ 目地への打始めは、原則として、目地の交差部又は角部から行い、隙間、打残し、気泡が入らないよう目地の隅々まで充填すること。

なお、打継ぎ箇所は、目地の交差部及び角部を避けて、そぎ継ぎとする。

ク 充填箇所以外の部分に付着したシーリング材は、直ちに取り除く。ただし、シリコン系シーリング材は、硬化後に取り除くこと。

(5) じんあいの付着、汚損等のおそれのある場合は、必要に応じて、養生を行うこと。

(6) 外部シーリングの施工後の確認

ア 目地に対して正しく充填されていることを目視で確認すること。

イ シーリング材の硬化及び接着状態を目視及び指触で確認すること。

## 8 注意事項

(1) 仕様書並びに各種法令等を遵守し本業務を行うこと。

(2) 作業の際は、施工業者と判別できる目印を携行すること。

(3) 作業時間は、月曜日から金曜日までの平日（祝日を除く。）で、午前8時30分から午後5時00分までとする。

なお、天候等気象状態により、上記日時以外で作業を実施する場合は、加東消防署担当者と協議し、決定すること。

(4) 作業に必要な電気については、加東消防署の設備を使用することができる。

ただし、設備を使用する際は、節約に努めること。

(5) 本業務を行う上で必要な関係機関への申請等の手続及びこれに掛かる費用負担は、受注者が行うこと。

(6) 本仕様書に明記のないもので、作業上当然必要とするものは受注者の責任において準備し施工すること。

(7) 本業務に際しては、本施設に損傷を与えないよう十分注意し、損傷させた場合は、受注者の責任において早急に復旧すること。

(8) 本業務で発生し不要となった廃材等は、関係法令に基づき適切に処分すること。

(9) 修繕完了時には、加東消防署担当者立会いのもと検査を行うこと。

## 9 保証期間

当該修繕の保証期間は、引渡し後から1年とする。ただし、メーカーが定める保証期間が1年以上の場合にあっては、当該期間を保証期間とする。

また、保証期間以後であっても修繕の欠陥や不良により発生した故障、破損等の一切は受注者の負担とし、速やかに取替え又は修繕等の必要な措置を講じること。

## 10 提出書類

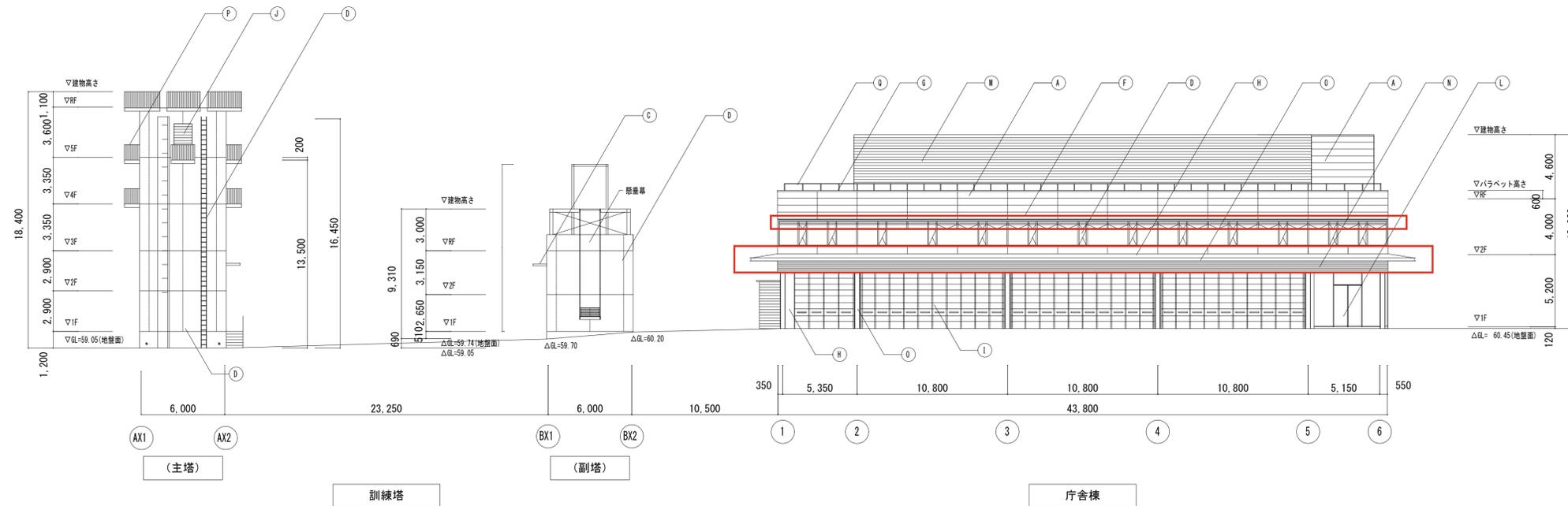
- (1) 修繕着手までに「着手届」を提出すること。
- (2) 工程表及び緊急連絡先を提出すること。
- (3) 修繕完了後に、修繕内容を記載した「完了報告書」を提出すること。

なお、完了報告書には、修繕前と修繕後の写真を添付すること。

## 11 その他

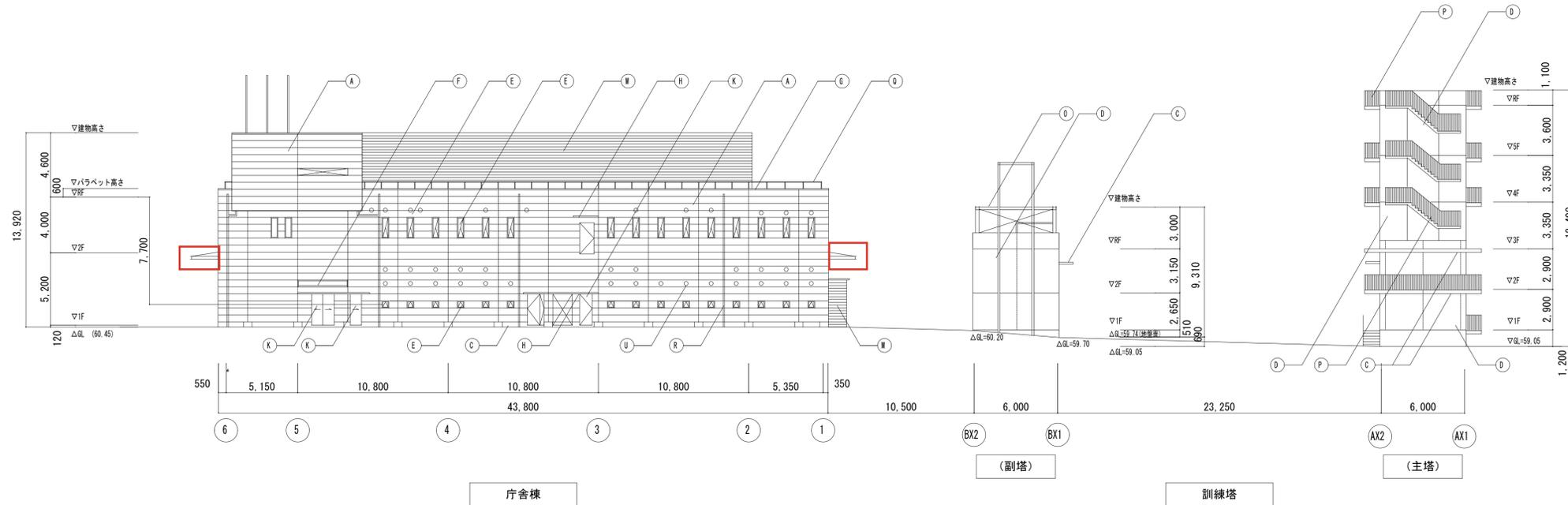
- (1) 入札前に現地確認が必要な場合は、加東消防署担当者と打合せの上、実施すること。
- (2) 施工業者決定後、当該業者へ本業務に必要なとなる庁舎図面等を貸し出すものとする。
- (3) この仕様書に疑義が生じた場合又は記載のない細部事項若しくは軽微な仕様の変更については、加東消防署担当者と協議の上、決定すること。

□ = 修繕必要箇所



南立面図

□ = 修繕必要箇所



北立面図

|    |   |                           |   |                        |   |                      |   |                    |   |                           |
|----|---|---------------------------|---|------------------------|---|----------------------|---|--------------------|---|---------------------------|
| 凡例 | D | コンクリート打放 (B種) の上防水型複層塗材 E | H | アルミ庇：ウレタン樹脂焼付塗装        | L | ステンレスサッシ：ウレタン樹脂焼付塗装  | P | アルミ手摺：電解2次着色       | T | 庇：本瓦                      |
| A  | E | アルミサッシュ：電解2次着色            | I | アルミオーバースライディングドア       | M | アルミルーバー              | Q | スチール手摺：溶融亜鉛メッキの上DP | U | ペントキャップ：ウレタン樹脂焼付塗装 (設備工事) |
| B  | F | アルミガラリ：ウレタン樹脂焼付塗装         | J | スチール重量シャッター：ウレタン樹脂焼付塗装 | N | アルミスバンドレル：ウレタン樹脂焼付塗装 | R | アルミバンドレス樋：電解2次着色   |   | 誘発目地                      |
| C  | G | アルミ笠木：電解2次着色              | K | スチール扉：ウレタン樹脂焼付塗装       | O | 鉄骨部：溶融亜鉛メッキの上DP      | S | 樋：塩ビ製              |   |                           |

|           |  |  |  |
|-----------|--|--|--|
| revisions |  |  |  |
|           |  |  |  |
|           |  |  |  |
|           |  |  |  |

加東消防署庁舎南側底修繕立面図

立面図-1

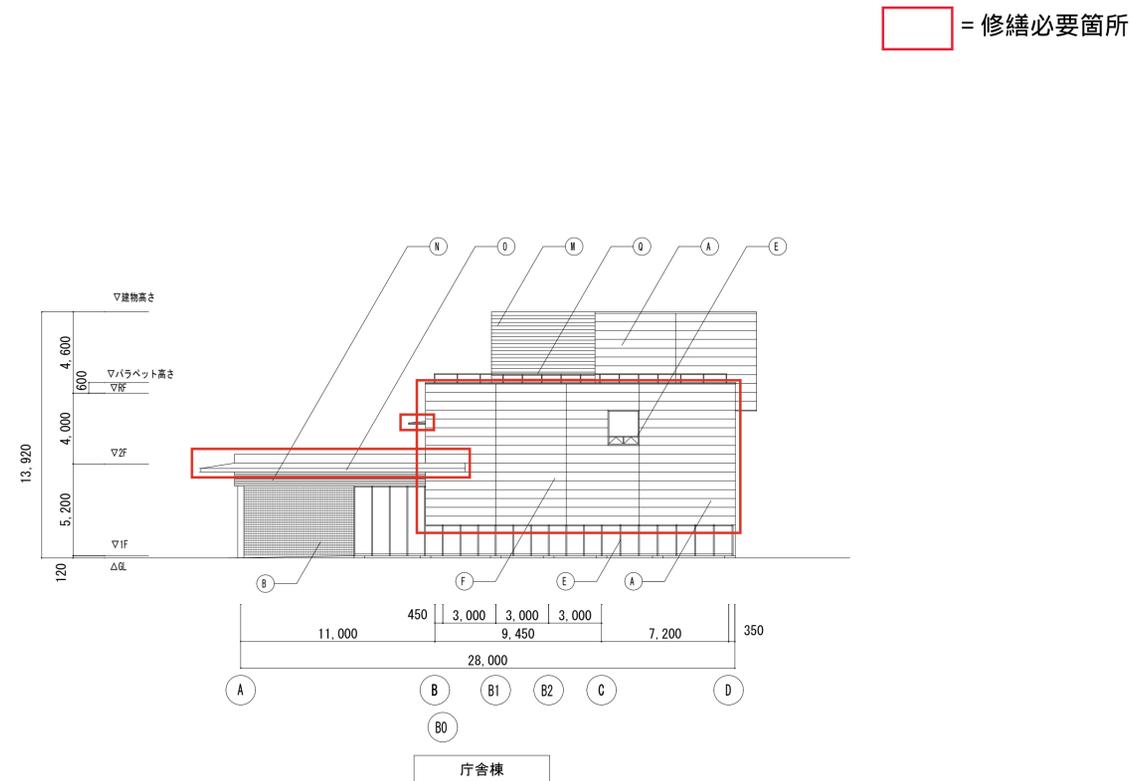
建築

|       |          |         |
|-------|----------|---------|
| 目的    | 代表となる設計者 | その他の設計者 |
| 18.03 |          |         |

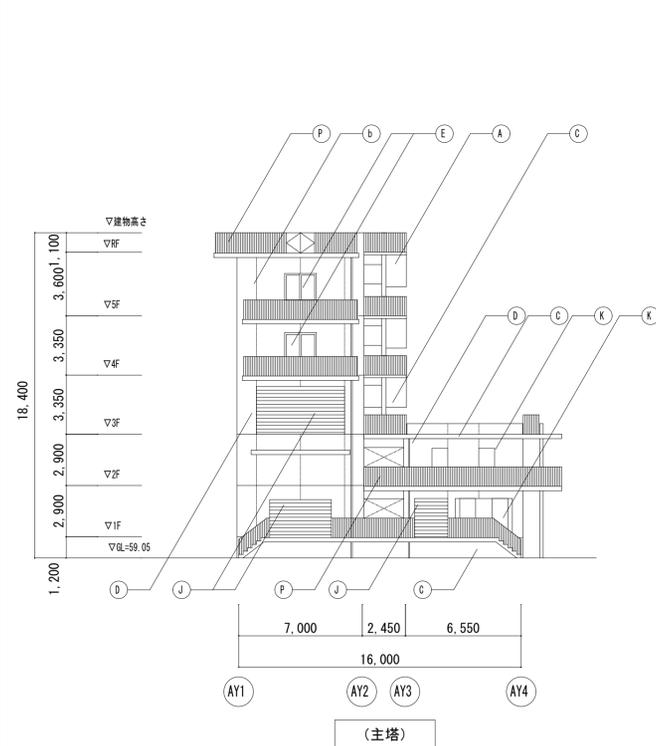
scale 1:200 (A1) ・ 1:400 (A3)

105

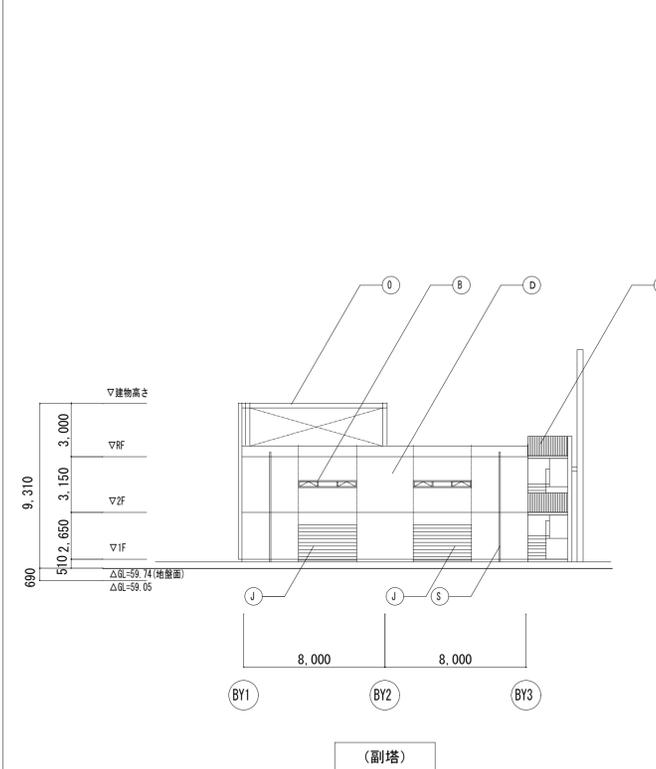
庁舎棟 東立面図



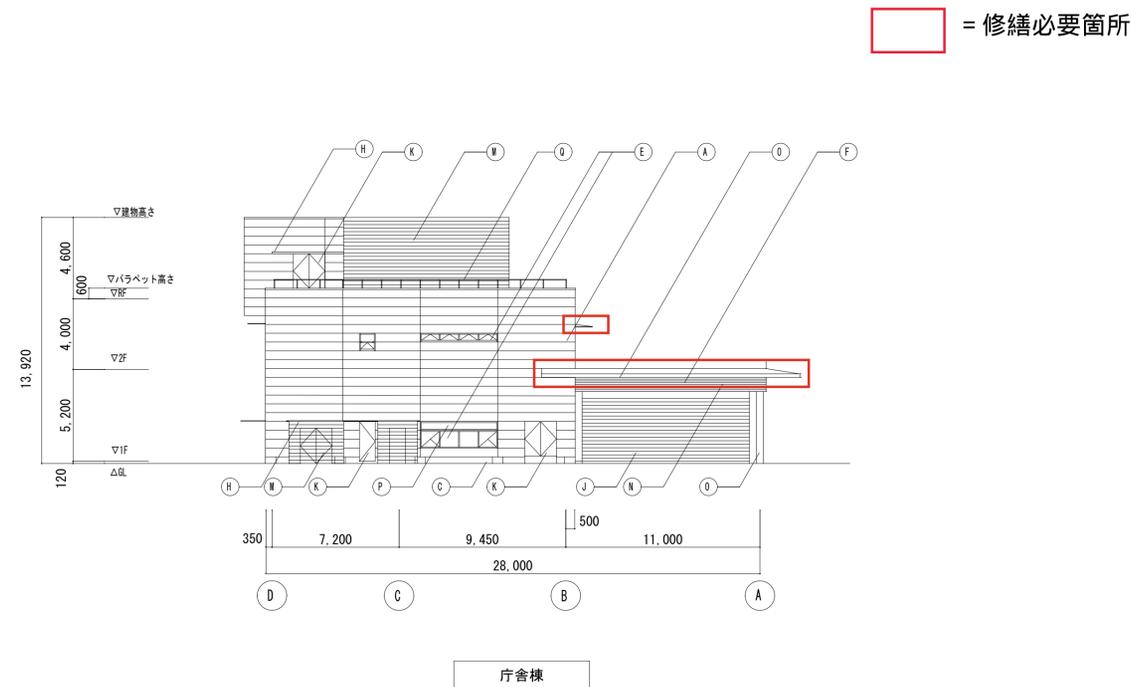
訓練塔 東立面図



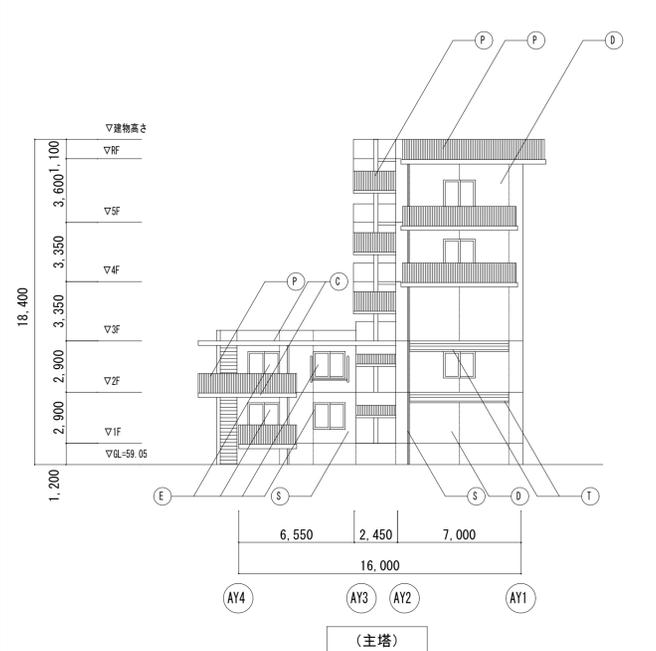
訓練塔 東立面図



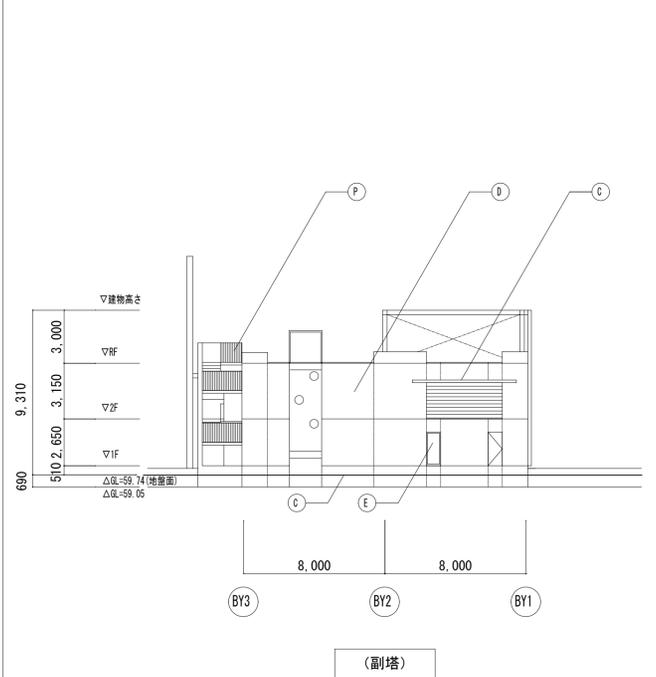
庁舎棟 西立面図



訓練塔 西立面図



訓練塔 西立面図



|  |                              |                          |                          |                        |                               |
|--|------------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------------|
| 凡例                                     | (D) コンクリート打放 (B種) の上防水型複層塗材E | (H) アルミ庇：ウレタン樹脂焼付塗装      | (L) ステンレスサッシ：ウレタン樹脂焼付塗装  | (P) アルミ手摺：電解2次着色       | (T) 庇：本瓦                      |
| (A) 押出成型セメント板(フラットパネル) t-60：ウレタン樹脂焼付塗装 | (E) アルミサッシュ：電解2次着色           | (I) アルミオーバースライディングドア     | (M) アルミルーバー              | (Q) スチール手摺：溶融亜鉛メッキの上DP | (U) ベントキャップ：ウレタン樹脂焼付塗装 (設備工事) |
| (B) 押出成型セメント板(デザインパネル) t-75：ウレタン樹脂焼付塗装 | (F) アルミガラリ：ウレタン樹脂焼付塗装        | (J) スチール重量シャッター：ウレタン樹脂塗装 | (N) アルミスバンドレル：ウレタン樹脂焼付塗装 | (R) アルミスバンドレス種：電解2次着色  | 誘発目地                          |
| (C) コンクリート化粧打放 (A種) の上、透膜浸透性無機質撥水剤     | (G) アルミ笠木：電解2次着色             | (K) スチール扉：ウレタン樹脂塗装       | (O) 鉄骨部：溶融亜鉛メッキの上DP      | (S) 種：塩ビ製              |                               |

|           |  |  |  |
|-----------|--|--|--|
| REVISIONS |  |  |  |
|           |  |  |  |
|           |  |  |  |
|           |  |  |  |

加東消防署庁舎南側底修繕立面図

|             |       |
|-------------|-------|
| project no. | 18.03 |
| 代表となる設計者    |       |
| その他の設計者     |       |

|                         |
|-------------------------|
| 立面図-2                   |
| 1:200 (A1) ・ 1:400 (A3) |